

ショップくりた～新高祭～

(高等部普通科)

令和6年6月23日(日)



「新屋高等学校との リモート交流」

高等部生徒会長 佐藤 彩華
新屋高等学校生徒会とのオンライン交流は、私たちにとって初めての試みでした。交流が始まるまでメンバーからは、ひどく緊張した空気が流れていました。短期間で考えた進行原稿と作業学習製品の紹介文で、片手で数えるほどの練習で迎えた交流会は不安ではありませんでした。しかし、少しのハプニングはあったものの、オンライン交流は「大成功!」で、ほっと安心しました。会の準備や実行までの経験を、今後の学習や同年

齢の人との関わりに生かしたいです。

「新高祭に参加して」

高等部普通科一年三組
秋元 幸太郎

新高祭では作業製品販売や出店の見学をしました。射的の出店ではライフル銃かアーチェリーのどちらかでの的撃ちで、私はアーチェリーを選びました。校内を回ってみて、射的が一番楽しいと思いました。作業製品販売はとても緊張しましたが、自分が作業班で作った「秋田グラス」や「冷



酒グラス」なども結構売れたので、とても良かったなと思いました。栗田祭の販売でも、商品を袋詰めしてお客さんに渡したり、会計をしたりしたいです。来年も参加したいです。

